

(共同リリース)

令和6年7月1日
株式会社ソラシドエア
南阿蘇村

地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』
ソラシドエアと熊本県南阿蘇村が包括的連携協定を締結
“熊本県南阿蘇村「ただのいなかじゃーなかよ。南阿蘇GO」”

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)と熊本県南阿蘇村(村長:吉良 清一)は、2024年7月1日(月)、地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。



締結式の様子



南阿蘇村 吉良村長 ソラシドエア 高橋社長

ソラシドエアは、2023年6月に地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』(以下、「空恋プロジェクト」)の33番目のパートナーとして熊本県南阿蘇村を迎え、共同プロジェクト機“ただのいなかじゃーなかよ。南阿蘇GO”の運航を開始しました。

この空恋プロジェクトを通し、両者は地域の魅力をご搭乗のお客さまをはじめ全国の皆さまへPRするとともに交流を深めてまいりました。

空恋プロジェクト機の本来の運航期間は1年間ですが、“ただのいなかじゃーなかよ。南阿蘇GO”については、阿蘇地域の復旧復興の後押しのため2025年3月31日(月)までの約9カ月間運航延長することとなり、これを契機に包括的連携協定を締結する運びとなりました。

両者は今後も一層連携を強め、観光や地域産業、地域文化の振興、地域貢献を目的として、エアラインと自治体が相互連携した様々な取り組みを行ってまいります。

◆空恋プロジェクト：

「空恋プロジェクト」は、ソラシドエアが実施する機体を活用した地域振興プロジェクトです。

ソラシドエアで運航している機体に九州・沖縄の地名を表示し、1年間機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の方法でPRしていただきます。2012年にスタートし、これまでに33機が就航しています。

<https://www.solaseedair.jp/campaign/sorakoi/>

<共同取り組み内容>

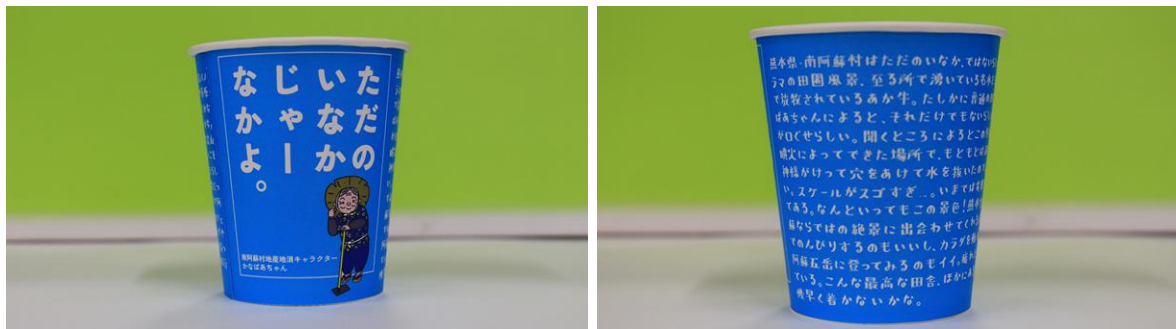
<p>→ “ただのいなかじゃーなかよ。南阿蘇GO” 機内</p>	
<p>2023年6月～ 12月～</p>	<p>南阿蘇村の情報誌を機内シートポケットに搭載 ご希望のお客さまに南阿蘇村のポストカードやガイドブックを配布(プレゼント) 阿蘇が舞台となった絵本「くまモンとブルービーのなかまたち」の貸し出し</p>
<p>2024年3月～ 7月～</p>	<p>南阿蘇村 吉良村長が特別機内アナウンス(事前録音)で村をPR オリジナル紙コップでドリンクサービスを実施</p>
<p>→ 機内誌「ソラタネ」</p>	
<p>2023年6月号 2024年6月号 2024年9月号</p>	<p>「空恋掲示板」にプロジェクト機運航開始の記事および南阿蘇村の魅力を紹介 「空恋掲示板」に南阿蘇村の広告掲載と水源地を巡るコースを紹介 「三ツ星グルメ案内」で「あか牛」を特集(予定)</p>
<p>→ ソラシドエアオンラインショップ</p>	
<p>2023年6月～ 2024年7月～</p>	<p>南阿蘇産のブドウから造られた赤ワイン「RED cow(2021)」販売開始 阿蘇健康農園(南阿蘇村)の「バジルペースト」販売開始</p>
<p>→ その他</p>	
<p>2024年6月～</p>	<p>着地型ツアー「満喫! 南阿蘇鉄道トロッコ列車の旅」販売開始 (旅行企画・実施: 株式会社カラーズプランニング)</p>



<機体ラッピング デザイン>



< 着地型ツアー「満喫！南阿蘇鉄道トロツコ列車の旅」>



< オリジナル紙コップ >

【各者の概要】

・株式会社ソラシドエア

本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として主に羽田・沖縄と九州を結ぶ 14 路線を展開し、熊本からは東京(羽田)に一日 5 往復 10 便を運航しています。機材はボーイング 737-800 型機を揃え(14 機保有)、平均 81 cm のゆとりある座席間隔(一部機材を除く)など、快適な機内環境を提供しています。ブランドプロミス“空から笑顔の種をまく。”のもと、安全安心で快適な空の旅の提供に努めています。また、九州・沖縄のヒト・コト・モノをつなぐ地域振興プロジェクト「九州・沖縄プロモーター」つながりは無限大」などに取り組んでいます。

ソラシドエア ホームページ : <https://www.solaseedair.jp/>

・南阿蘇村

熊本県の北東部にある南阿蘇村。南北 25 km、東西 18 km もの広さを誇る世界最大級の阿蘇カルデラの南麓に位置します。阿蘇の根子岳を源として村内を流れる白川を中心に、水田が広がるのどかな農村風景は南阿蘇村らしい眺め。水の生まれる里でもあり、「日本名水百選」の白川水源をはじめ、南阿蘇村湧水群の清らかな水が大地を潤します。また、熊本地震後も温泉が湧き続けた奇跡の湯「すずめの湯」を擁し、200 年以上の歴史がある「地獄温泉」や「垂玉温泉」などがあり、泉源それぞれに泉質も効能も違う温泉が点在する「いで湯の郷」としても知られます。

そして、水稻、畜産のほかにミニトマトやアスパラガスなどの施設園芸も盛んで、昼夜の寒暖差が大きな気候により旨味がしっかりと詰まった農作物が収穫できるのが自慢です。雄大な阿蘇と水と緑が織りなす自然の恵み豊かな村です。

南阿蘇村 ホームページ : <https://www.vill.minamiaso.lg.jp/default.html>